

刻苦勉励

こつくべんれい・非常に苦勞して仕事や勉學に励むこと

学び通信「刻苦勉励」は、学校での学習の様子や学習に対する取り組みについて、家庭と全校生徒にお知らせするものです。1年間の皆さんの成長していく姿を楽しみにしています。

7月11日(火) 3年生コミュニケーション英語

鹿嶋学園の国際コースの生徒15名が来校しました。
国際コースの生徒は、中国・韓国・フィリピン・ベトナム・タイからの留学生です。

始めにお互いの趣味について英語で話合いました。
次は、日本の文化について写真を使って説明しました。英語で商品の説明をして、相手に買いたい気持ちにさせるようなコマーシャルメッセージを考えました。

ALTのマイケル先生がたくさんの写真や商品を用意してくれたおかげで、充実した1時間となりました。



学びの広場(1・2学年対象)

8月1日(火)から3日(木)までの3日間、学びの広場学習教材を使って数学の学習を行います。学習教材は、茨城県教育委員会作成の数学の問題集を使います。

日程は下記のとおりです。

時間	内容
8:20	出席確認
8:30~9:20	1時間目
9:30~9:20	2時間目
9:30~10:20	3時間目
11:30	下校

教材の内容は、基礎学力の定着を図るために全国学力・学習状況調査テストの過去に出題された問題です。

夏休みに3日間、冬休みに2日間行います。
ご家庭のご協力をお願いします。



家庭学習の提出率調査<1学期>

H29	4月	5月	6月	平均
1学年	98%	95%	96%	96%
2学年	97%	96%	95%	96%
3学年	92%	93%	92%	92%
学校	95%	95%	95%	95%

強化週間

H29	中間	期末	平均
1学年	96%	96%	96%
2学年	96%	96%	96%
3学年	93%	95%	93%
学校	95%	95%	95%

1学期も多くの生徒が家庭学習をまじめに取り組んでいました。「4月からスタートして7冊目になりました」と話してくれた生徒がいました。また、学習の目標や学習時間や振り返りを記入している生徒もいました。

夏休みは、42日間です。

1学期より少しページ数を増やして、1日3ページ頑張ってみよう！！



夏休みの学習

夏にやるべきことができたかどうかで秋以降の成績の伸びに差がつきます。長いようであつという間の42日間。学習計画・目標をしっかり立てて、自分の可能性にチャレンジする有意義な夏休みにしましょう。

夏休みを有意義に過ごすための3つのポイント

① Schedule 計画倒れしないスケジュールを立てよう

- 学習目標を決めよう！あいまいな目標ではなく「英単語500個覚える」「〇〇の問題集を2回くりかえす」といったように具体的な目標を立てるとよいでしょう。
- 目標が決まったら、週単位の計画を立てましょう。42日間を6週間に分割することで夏休みのスケジュールが立てやすくなります。
- 週達成タスクを決めよう！「問題集の〇ページから△ページを解く」というように、具体的に何をやるのかを挙げていきます。日曜日を予備日にして、達成できなかった内容を調整するぐらいがベストです。常に計画の見直しをしながら学習を進めていくことで、計画倒れを防ぐことができます。

② Rhythm 毎日の生活リズムを整えよう

朝早くに起きて、勉強する習慣を常に保つことが大切です。夏休みは時間があるようでないものです。集中しやすい朝にできる限り課題をこなすことで、午後や夜に勉強することを減らし、睡眠時間を確保しましょう。

③ Quality 集中して学習しよう

机に向かっていても集中できなければ意味がありません。特に「ながら勉強」は効率が下がります。時間に区切りをつけて勉強するなど、メリハリをつけましょう。学校の試験時間は50分です。“50分”ごとに区切りをつけて、試験時間の感覚を身に付けておきましょう。



家庭へのお願い「携帯・スマートフォンの使用について」

お子様には、食事の時間、夜10時以降の携帯電話・スマートフォンの使用を控えるようにご協力をお願いします。